ナジアンゾスのグレゴリオスの聖霊論

田中従子 著

聖霊は「神」なのか?

キリスト教信仰の核心でありながら、聖書に明言されていない、聖霊の神性――
この難問に、グレゴリオスはいかに向き合ったのか?
神論をめぐる論争の時代、正統な三位一体論の確立に不可欠な教父の神学に迫る、貴重な研究。

［目次］

序

第I部　グレゴリオスの生涯とその時代

第1章 アレイオス論争通史／第2章 グレゴリオスの生涯／第3章 グレゴリオスの著作／第4章 アレイオス論争研究史／第5章 ナジアンゾスのグレゴリオス研究史

第II部　神知識

第6章 Θεός の定義／第7章 二つの神知識／第8章 神知識の可能性／第9章 神知識と救済

第III部　神の啓示

第10章 神のイニシアティブ／第11章 バシレイオスと教会の伝統／第12章 グレゴリオスにおける神との生ける交わり

第IV 部　聖書と三一の神

第13章 聖書の沈黙／第14章 グレゴリオスとバシレイオスにとっての聖書／第15章 バシレイオスと神の神的霊／第16章 グレゴリオスと聖霊なる神

第V 部　結論

第17章 結論／第18章 グレゴリオスの聖霊論からの問いかけ

著者紹介　**田中従子**　2004年ムーディー聖書学院卒業。2009年東京神学大学大学院博士課程前期修了（MDiv.）。2012年トロント大学聖ミカエル・カレッジ修士課程修了（ThM.）。2022年東京神学大学より博士号取得（ThD.）。日本基督教団静岡草深教会伝道師、伊東教会牧師、自由が丘教会牧師を経て、現在無任所。
訳書　C. スティッド『古代キリスト教と哲学』（共訳、教文館、2015年）。

A5判・上製・310頁・定価4,950円（本体4,500円+税）ISBN978-4-7642-7481-5 C3016